

## 第三回 サロントーク開催

7月31日(金)17時～19時に、第三回サロントーク  
(株)サーフレジェンド社長 加藤 道夫 氏  
「マリトレジャーと波浪予測」  
を開催しました。防災研の教職員、学生など21名  
が参加し、交流を深めました。

### 加藤氏のお話から

サーフレジェンド(波伝説)発足のきっかけは、第一に10年あるいは20年に1回といわれる伝説の波を予測したいということと、第二にベテランのサーファーから一目おかれるような組織を作りたいということでした。また、波の情報をピンポイントで流すことによって海の事故を防げるのではないかと思います。防災＝ライフセービングという考えのもとに、平成15年から防災にも力を入れています。「心豊かな人・街作り」を目指し、正確な波情報の提供と、ライフセービング活動に努めています。サーフィンには、波のパワーを使って重力に逆らって、加速したり、戻ったり、8の字を書いたりできます。みなさんも挑戦してみてください。

### 間瀬先生からひとこと

サーフレジェンドは気象庁の予測データを配信するだけでなく、自らが開発している予測計算システムによる予測データ、様々な気象データ、地元サーファーの観測情報を元に、波・気象の情報を提供しています。予測情報はサーファーの厳しい評価を受け、予測が外れた場合にはその原因を調べ次に生かしています。現在運用している気象・波予測システムによる情報発信後、マリトレジャーの事故が減少していることのお話が印象的でした。ライフセーバーとしての活動も非常に興味深いもので、海に対する愛情を感じました。



加藤 道夫 氏



息をのむようなサーフィンの映像を背に、加藤氏の話に引き込まれる参加者。



「サーフィンの魅力とはなんですか？」たくさんの質問が飛び交いました。



「サーフィンの魅力とは、波のエネルギーを体の中に取り込む時の快感です」と語るサーフレジェンド研究開発主任のトレイシー氏。



サーフレジェンドからオリジナルタオルを1枚贈呈とのこと。参加者の中でじゃんけんをしました。

次回のサロントークは8/28(金) 防災研 大志万 直人 教授 東西の十字路、トルコの文化

— 地球物理の研究者が現地観測・調査を通じて30年間に学んだこと — です。

(広報出版企画室 古瀬 由紀子)

### 今後の予定

9/25(金) 防災研 飯尾 能久 教授+矢守研究室 本気で満点(万点)計画

11/27(金) NPO 平城宮跡サポートネットワーク理事長 伊部 和徳 氏  
「平城遷都1300年祭と大阪万博のこぼれ話」

12/25(金) 防災研 奥 勇一郎 研究員ほか

### 以下未定

1/29(金) 3/26(金)